

## 【 養成医に聞く 】 公立豊岡病院

◀ 紹介 ▶

名前：徳田 浩亮（とくだ こうすけ）

勤務先：公立豊岡病院 総合診療科

経歴：平成 27 年 兵庫医科大学医学部卒（38 期生）

平成 27 年-平成 29 年 西脇市立西脇病院（初期研修）

平成 29 年-令和元年 公立豊岡病院 総合診療科

令和元年-令和 2 年 公立朝来医療センター 内科

令和 2 年-令和 4 年 県立尼崎総合医療センター 消化器内科

令和 4 年- 公立豊岡病院 総合診療科



卒後 9 年目の徳田です。私は、熊本県葦北郡芦北町というところで高校生まで過ごし、大学入学を機に関西に来ました。熊本県というところまモン、馬刺し、からし蓮根、コロッケさん（ものまね芸人）など有名ですが、私の地元である芦北町は 2022 年時点で人口 1.61 万人、人口密度は 69 人/km<sup>2</sup>（ちなみに但馬地域は 2020 年時点で人口密度 74.1 人/km<sup>2</sup>）で美しい山に囲まれ夏には人で賑わう海もあり、この但馬という土地に実はかなり親近感を感じています。環境が近ければ問題点もおのずと似てくるということで、地元でも医師不足、医療アクセスの悪さなどが大きな問題となっていました。実家が薬局を営んでおり、幼少期から両親の在宅訪問についていくことも多かったため、

日々その問題を目の当たりにし、自分がなにか貢献できないかと考えるようになったのが医師を目指すきっかけでした。福岡の予備校時代に当時の先生からこの兵庫県の養成医制度を教えていただいたことが人生を変える出来事であったと思っています。

キャリア形成卒後支援ユニット

[postgrad@med.kobe-u.ac.jp](mailto:postgrad@med.kobe-u.ac.jp)

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597 (神戸大学総合内科医局内)

### <勤務先の紹介>

公立豊岡病院は、兵庫県北部の拠点病院として1871年（明治4年）に創立され、公立病院としては市立札幌病院に次いで歴史のある病院とされています。但馬地域の基幹病院としての役割があり、ドクターヘリの運行もあり年間1万人近くの救急外来受診者がいます。病床は528床で多数の専門科が揃っていることが特徴です。総合診療科は、現在9名で診療を行っており、肺炎や尿路感染などの感染症が最も多いですが、common diseaseである心不全、喘息やCOPDなどの呼吸器疾患、腎疾患や膠原病関連疾患など常勤医のいない分野もカバーしています。昨今では、コロナウイルス感染症の入院治療や社会調整の相談などもあり、開業医や施設嘱託医も含め地域との連携役をこなす側面もでてきています。



「病気を診ずして病人を診よ」という言葉がありますが、但馬地域では特にこの言葉の重要性を身にしみて感じます。しかし、これは但馬地域だけではなく、併存疾患を複数もつ高齢者が増えている日本では、どこであっても意識しないといけないことだと思います。そのジェネラリストマインドを学び修練できる機会は貴重で、そのスキルはどこに行っても生きてきます。

現在、見坂先生はじめ多くの方にご指導いただき、また近隣病院の先生方やスタッフにも助けられ、日々お仕事させて頂いています。修行の身として精進に励みつつ、地域に少しでも貢献できるよう頑張っていきますので今後ともよろしくお願いいたします。



『かわら版』を書いてみませんか？病院宣伝でも、〇〇自慢でも、地域医療に掛ける思いでも何でも結構です。原稿はどなたからでもいつでも受け付けています

キャリア形成卒後支援ユニット

[postgrad@med.kobe-u.ac.jp](mailto:postgrad@med.kobe-u.ac.jp)

〒650-0017 神戸市中央区楠町 7-5-1 TEL 078-382-6596 FAX 078-382-6597(神戸大学総合内科医局内)